

大学の世界展開力強化事業(AIMSプログラム) 構想概要

広島大学

【構想の名称】(選定年度25年度・AIMSプログラム)

アジアの共同経済発展と信頼関係の確立による平和構築に貢献する中核人財教育プログラム

【プログラムの目的・養成する人材像】

本学の基本理念「平和を希求する精神」と「地域社会・国際社会との共存」に基づき、本学において強みのある学問分野の教育・研究資源を提供し、アジアの共同経済発展と信頼関係の確立による平和構築に貢献する中核人財を育成する。

【構想の概要】

(1)食品科学と農学, (2)工学, (3)経済学, (4)言語・文化の4分野で、学士課程における一学期間の学生交流を行う。英語による講義、学生が企画運営するセミナーや国際課題研究、留学先/留学後の中長期インターンシップを通じ、グローバル・コンピテンシー(語学力、発信力、交渉力、異文化理解力、リーダーシップ)と、実社会の即戦力となるための能力を鍛える。

■ 交流プログラムの質の保証

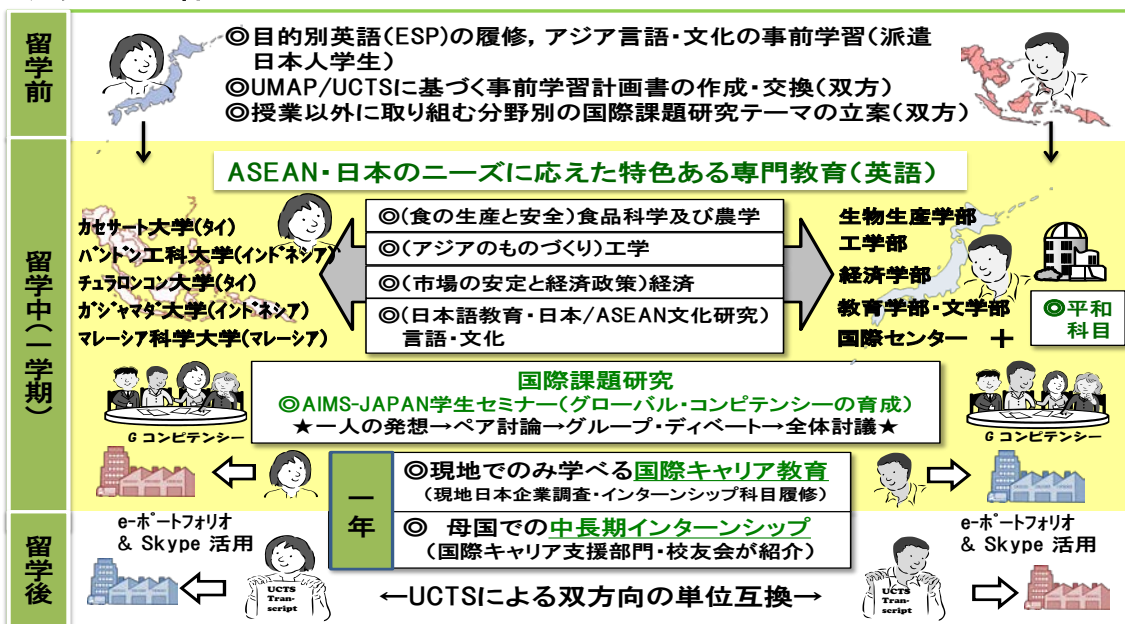
・ 教育の質保証, 改善・発展のための協働PDCAサイクル

AIMS協定校と本学の間で教員の派遣・受入を行い、シラバス点検・評価システム、学修計画・成績評価基準のシラバス明示、コースナンバリング、GPA制度について、開発→実践→評価→改善・発展のPDCAサイクルを協働で確立する。

・ 成績管理・学修課程・出口管理の厳密化, 単位互換

双方向のUCTS学修計画書交換を徹底し、国内AIMS参加大学連携による新たなUCTSを普及させる。さらに、4段階評価表によりグローバルコンピテンシー達成度評価を行い、e-ポートフォリオとSkypeの活用によりインターンシップの成長促進と確認を行う。

■ 交流プログラムの内容



■ 交流プログラムにおける学生のモビリティ (注)申請時の計画

	H25					H26					H27					H28					H29				
	M	I	T	V	P	M	I	T	V	P	M	I	T	V	P	M	I	T	V	P	M	I	T	V	P
学生の派遣						2	23				2	23				2	23				2	23			
学生の受入										25					28					28					28

M:マレーシア I:インドネシア T:タイ V:ベトナム P:フィリピン B:ブルネイ

■ 外国人学生の受入・日本人学生派遣のための環境整備

整備項目	受 入	派 遣
在籍管理	● Webベースの学生情報システムの整備	
修学支援	● 教育コーディネーターによる履修指導・相談	
	● ピアTA (日本人学生) を各授業に配置 ● 各学部に英語で対応可能な職員を配置	● Skype, e-ポートフォリオおよび派遣前後のオリエンテーション
生活支援	● 円滑な生活開始支援 ● AIMS基金の設置	● 学生寮や生活情報の提供 ● 現地大学でのオリエンテーション ● 現地校友会による生活支援
		● 国際センター・保健管理センター・キャリアセンターによる連携サポート体制
フォローアップ	● 中長期インターンシップの支援	● 参加学生によるOB・OG会立ち上げ